

令和6年度鹿屋体育大学大学院体育学研究科体育学専攻（修士課程）  
入学者選抜試験 論述試験問題

**A. 共通問題**

令和4年3月に文部科学大臣が策定した第3期スポーツ基本計画では、今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む施策として12の項目が挙げられた。その中の「多様な主体におけるスポーツ機会の創出」において、「女性、障害者、働く世代・子育て世代のスポーツ実施率の向上」が掲げられた。同計画において女性、障害者、働く世代・子育て世代三者のスポーツ参加の現状がどのように捉えられ、またこれら三者のスポーツ実施率向上について、具体的にどのような政策目標が掲げられたかについて論述せよ。

**B. 選択問題**

問題番号1 フレイルの語源、意味、3つの要素について説明しなさい。また、フレイルという言葉が国民に周知すべき必要性・重要性についても述べなさい。

問題番号2 スポーツ庁は2019年6月に中央競技団体向けと一般競技団体向けの「スポーツ団体ガバナンスコード」を策定した。このうち、中央競技団体向けは、「スポーツ団体の中でも特に高いレベルのガバナンスの確保が求められる中央競技団体が適切な組織運営を行う上での原則・規範を示すもの」とされ、各中央競技団体は、令和2年度以降、その遵守状況について、年1回の自己説明及び公表を行うことが求められ、統括団体による「適合性審査」を受けることとされた。この中央競技団体のガバナンスコードが策定されるに至った背景を説明するとともに、同ガバナンスコードで定められた13の原則のうち3つを挙げ、その内容を説明しなさい。

問題番号3 身体における反射とは生理学的にどのような定義で説明されているか、また、膝蓋腱反射のメカニズム(仕組み)について述べよ。